

# 上宮寺通信

第十一号

## 食べていてもいつかは死ぬ

仏教は難しい、わかりにくいという印象を持たれる方はたくさんおられます。私自身も法話や講演を聞いても、右の耳から左の耳へと抜けていくような感じでなかなか頭に入っていくきません。本を読んでもそのときはうなずいても、すぐに忘れてしまいます。それは仏教が難しいのか、私に理解する能力がないのか…。

仏教を難しいと感じる原因は、仏教が問題とすること、私の関心事の方向が違うからだと教えてもらったことがあります。A「おまえさんは、なぜ働くの

かい？」

B「そりゃ、働かなけりゃ給料もらえませんがね」

A「ならば、その給料をもらってどうするのかい？」

B「もちろん、米を買うんだよ」

A「なんのために米を買うのかい？」

B「変なことを聞くなあ。食べるためだよ」

A「なんのために食べるのかい？」

B「食べなかつたら死ぬじゃないか！」

A「それなら、食べておつたら死なないのかい？」

B「……」

私たちは食べないと死んでしまいます。だから、食べるために一生懸命に働いて、日々「生活」しているわけです。しかし、

実際には人間は食べていてもいつかは死にます。

私はいつか必ず死ぬ身でありながら、その死を見ないようにしている。そして、いい暮らしがしたい、おいしいものが食べたいと、今の「生活」のことでばかりに関心を寄せています。

仏教が問題にするのは、人間は必ず死すべき存在であるということ。「死」を含めた「人生」全体をどう生きるのかということを私たちに問いかけてくるのです。この関心と問いかけの方向の違いが仏教を難しいと感じさせる原因でもあると教えられました。

仏教は私たちが見ないようにしている「死」を問題にします。

そして「死への不安」を乗り越えていくのが仏教の目指していることです。それを私たちの先輩方は「浄土へ還らせていただく」と受け取っていかれ、「死」をも含めた「人生」を生きていかれたのだと思います。

まもなくお盆の時期となります。お盆は先に浄土へと還られたご先祖様を思う時でもあります。「人生」を忘れて、「生活」に右往左往している私自身の姿を見つめさせていだきたいと思えます。



◆行事案内

上宮寺の行事

上宮寺講

7月と8月はお休みさせていただきます。

おつとめのけいこ

7月19日(金)～24日(水)  
午後6時～7時

(最終日は午後5時半)

対象：幼稚園児・小学生・中学生

場所：上宮寺本堂

会費：500円

将棋教室

7月25日(木)～31日(水)

午前8時～9時

対象：幼稚園児・小学生・中学生

場所：上宮寺本堂

無料



八事・上宮寺墓地 お盆法要

8月4日(日)

午前6時～9時

お盆(盂蘭盆会) 法要

8月13日(火)

午前9時～午後3時

8月14日(水)

午前9時～正午

場所：上宮寺本堂

※ご都合のつく時間にお参りください。

皆さまのご参詣・ご参加をお待ちしています。

その他の行事

東別院 暁天講座

8月1日～5日

午前6時15分～8時

場所：東別院本堂

※パンと牛乳がでます。

聴講無料

◆話題あれこれ

○お盆の法要を8月13日と14日に勤めます。上記の時間でしたらいつでもお参りにきていただけます。読経時に法名を読み上げますので、メモして来てください。お抹茶の接待もさせていただきますので、ぜひお参りください。

○上宮寺八事墓地のお盆法要を8月4日(日)に勤めます。墓地使用者には管理費のお願いとともに案内を出させていただきますので、よろしく願います。

○上宮寺八事墓地の使用者を募集しています。詳しいことは上宮寺までお問合せください。また、そのほか納骨のことや、法要のことなど何でもわからないことがありましたら、気軽に尋ねてください。

【雑感】

いよいよ県大会も始まり、高校野球のシーズンとなってきました。実は甥っ子をはじめ、ご縁のある方の息子さんにけっこう高校球児がいて、その結果が気になります。昨年はいまだラゴonzの根尾選手がいる大阪桐蔭をはじめ吉田投手の金足農業が話題となりました。また春のセンバツでは愛知の東邦が優勝して、この地方は大いに盛り上がりました。今年はどうな熱戦が繰り広げられるのか。ドラゴonzが弱いだけに高校野球に興味がいきます。

(住職記)

【発行】

真宗大谷派

上宮寺

昭和区白金一丁目十九番十五号

☎052・871・0547